

平成 27 年度事業計画

【事業実施期間】 平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日

■事務局案

- 事務局として積極的な支援体制を整え、部会活動の活発化を支援する。
- 会員の継続依頼、新規会員・協力会員の開拓、更に会員特典についても検討し、 会員目標190名を目指す。
- 会員継続及びボランティア保険の加入のお知らせを4月初旬に完了する。
- 会報ぽぽぽつうしんを年2回の発行の他、会員へメールでの情報提供の充実をはかる。
- 事務局会議の定期開催をskype会議を含めて実施し、ぽぽぽねっと全体の運営をサポートする。
- データ管理をDropboxからVPN(仮想プライベートネットワーク)の管理に完全移行する。※VPN: 通信データの改ざん・盗聴を抑えながら通信を行うことができる。
- 事務員の常駐者を月2万円(1日4時間、月8回)でアルバイト雇用する。
- 常駐者を中心にボランティアを募り、販売可能なグッズ作りで収入増を目指す。
- 一般の方からの法人の活動の閲覧要求に対応できるよう各部会の活動データを整備する。また、会則等の整備をはかる。
- 事務局としても定期的な収入を得る体制を検討する。

■部会の事業企画案

◇いのちのスープの会

- 「しあわせのいえ」等における食事会を年5回程度行うこととする。
- 他部会の開催にあわせ、玄米スープの提供や資料の配布を年5回以上実施する。
- 好評を得た献立については、資料を整備し、その後は誰でも活用できるようにする。

◇ぽぽぽ聞き書きの会

6月、11月、2月の年3回開催予定。26年度同様、講義1時間、座談会1時間、軽食を囲むスタイルで行う。

2年目となる参加者は「養生訓」をテーマとして、A4 1枚からスタートし、初心者の方には26年度同様、聞き書きの「いろは」をご指導頂くが、実践にも取り組めるようすすめていく。

◇魂のいちばんおいしいところ

部会長企画として、全体で取り組む活動とする。毎年の活動としての「暑気払い、クリスマス会」については、継続で実施を行う。なお、大掛かりなイベント企画案については28年度を実施目標とし、27年度はその準備期間とする。

◇障がい児・者の居場所づくり事業

バリアフリーマップの作成

- 南加賀地域各所のバリアフリー状態、そこに携わる人の支援体制を確認し、独自のバリアフリーマップを作成して、必要とする人に情報を提供する。現在掲載されている石川県ホームページのバリアフリーマップは、作成時期より数年経過しているため、現状との相違箇所を明らかにし、訂正してもらえよう願います。
- 新規に施設建設の情報が得られるよう働きかけ、内容に関して提言、提案する。
- ハンディのある人と家族にとって、必要とする事を話し合いにより状況を把握し、まちづくりに反映させる。

◇ぽぽぽ いのちの学校

- 27年度は「ぽぽぽ いのちの学校」と「ぽぽぽ保健室&ぽぽぽカフェ」を「ぽぽぽ いのちの学校」として1つの部会にまとめ、人材の充足を図り、安定した活動を目指す。
- 「よくわかる学習・交流会」（年6回隔月開催）
昨年同様、「ぽぽぽのいえ」を会場に、少人数が膝を突き合わせて学び・語り合う形態を基本とする。年1～2回は「市民公開講座」として開催する。
 - 「ぽぽぽ保健室&ぽぽぽカフェ」（月1回、第2火曜日開催）
楽しい企画を通じて、参加者の「こころを軽くする」お手伝いをする。
 - 「爆笑劇団・どすこいぽぽぽ」（会場があれば随時講演）
認知症の正しい理解をわかりやすく伝える「認知症サポーター養成講座」の一環として行う。さらに、病気の早期発見や検診の大切さを伝える演目などにも挑戦し、レパトリーを増やす。

◇子育て中の親子の育児支援

- 子育て支援ほっとたいむ
「子育てしながら時を楽しむ」をテーマに、全6回開催する。活動を通して、子供との時と楽しさをお母さん自らが感じて頂くことを目的に行う。
第1回：自己紹介、会場のくでんで昨年漬け込んだ梅干しおにぎりを味わう。
第2～3回：梅干し作り、トーンチャイムで「花は咲く」の演奏にチャレンジ
第4回：外部講師の講演会（三砂ちづる氏検討中）
第5回：ゆずを使った化粧水作り
第6回：最終回をゆっくり楽しむ
- そらまめ教室《小松市委託事業》
27年度は毎月4回開催し、1組につき月2回の参加。1回目は親への簡単な手作業、子供への遊びの提供により、子育てや生活のヒントを見つけられるよう支援する。
2回目は、参加者が気持ちや悩みをゆっくりと話せる時間を確保し、参加者と支援者、また参加者同士での話し合いを行う。必要に応じてすこやかセンターと連携し、午後に個別的な相談に対応する。

◇次世代育成事業

「星ことば」、「ぐりこ」の活動の支援とぽぽねっとのその他の事業にスタッフとして参加することを通じて、地域住民との交流の機会の場の提供等を行う。

○金沢大学聞き書きサークル「星ことば」の聞き書き講座開催への支援

- ・4月～5月：聞き書き講座（3回開催）
- ・6月～3月：聞き書きの実践（講師：天野先生）

○卒業生の若者生活体験クラブ「ぐりこ」立上げへの支援

- ・4月～5月：生活体験クラブ「ぐりこ」立上げの為の話し合い
- ・6月～3月：地域の伝承文化、生活体験教室（畑づくり、梅干し等）